

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成22年12月9日(2010.12.9)

【公開番号】特開2009-46466(P2009-46466A)

【公開日】平成21年3月5日(2009.3.5)

【年通号数】公開・登録公報2009-009

【出願番号】特願2007-316589(P2007-316589)

【国際特許分類】

A 6 1 K	8/898	(2006.01)
A 6 1 Q	5/00	(2006.01)
A 6 1 K	8/365	(2006.01)
A 6 1 K	8/86	(2006.01)
A 6 1 K	8/34	(2006.01)
A 6 1 K	8/33	(2006.01)
A 6 1 K	8/49	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	8/898
A 6 1 Q	5/00
A 6 1 K	8/365
A 6 1 K	8/86
A 6 1 K	8/34
A 6 1 K	8/33
A 6 1 K	8/49

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月26日(2010.10.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

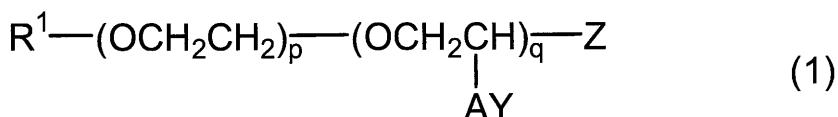
次の成分(A)、(B)及び(C)：

(A)ヒドロキシ基を有していてもよい有機カルボン酸又はその塩

(B)次の(b1)～(b5)から選ばれる有機溶剤

(b1)一般式(1)で表される化合物

【化1】



[式中、R¹は水素原子、炭素数1～6のアルキル基、又は基R²-Ph-R³-（R²；水素原子、メチル基又はメトキシ基、R³；結合手又は炭素数1～3の飽和若しくは不飽和の二価の炭化水素基、Ph；パラフェニレン基）を示し、Aは結合手又は炭素数1～4の二価の飽和炭化水素基を示し、Y及びZはそれぞれ独立に水素原子又は水酸基を示し、p及びqはそれぞれ独立に0～5の整数を示す。ただし、p=q=0であるときは、Zは水酸基であり、またR¹は水素原子及び基R²-Ph-のいずれでもない。]

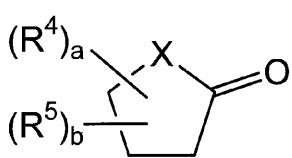
(b2)窒素原子に炭素数1～18のアルキル基又はアルケニル基が結合したN-アルキルピロリドン又はN-アルケニルピロリドン

(b3)炭素数2～4のアルキレンカーボネート

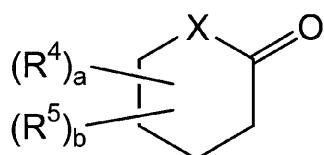
(b4)数平均分子量100～1000のポリプロピレングリコール

(b5)一般式(2)、(3)又は(4)で表されるラクトン又は環状ケトン

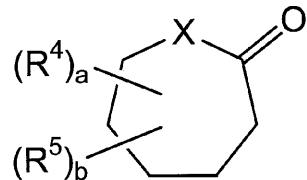
【化2】



(2)



(3)

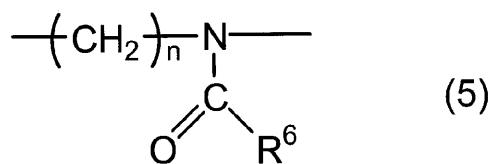


(4)

[式中、Xはメチレン基又は酸素原子を示し、R⁴及びR⁵は相異なる置換基を示し、a及びbはそれぞれ独立に0又は1を示す。]

(C)主鎖を構成するオルガノポリシロキサンセグメントのケイ素原子の少なくとも2つに、ヘテロ原子を含むアルキレン基を介して、下記一般式(5)；

【化3】



(式中、R⁶は水素原子、炭素数1～22のアルキル基、アラルキル基又はアリール基を示し、nは2又は3を示す。)

で表される繰り返し単位からなるポリ(N-アシルアルキレンイミン)セグメントが結合してなり、

ポリ(N-アシルアルキレンイミン)セグメントの数平均分子量が800～1600であり、

主鎖を構成するオルガノポリシロキサンセグメント(a)と、ポリ(N-アシルアルキレンイミン)セグメント(b)との質量比(a/b)が65/35～82/18であり、

主鎖を構成するオルガノポリシロキサンセグメントの重量平均分子量が10,000～100,000であり、

隣接するポリ(N-アシルアルキレンイミン)セグメント間におけるオルガノポリシロキサンセグメントの重量平均分子量が1500～3500である、オルガノポリシロキサン

を含有する、毛髪化粧料。

【請求項2】

成分(A)が炭素数2～6のヒドロキシカルボン酸又はその塩である、請求項1記載の毛髪化粧料。

【請求項3】

成分(B)がジプロピレングリコール、1,3-ブタンジオール、ベンジルアルコール、フェノキシエタノール、2-ベンジルオキシエタノール、プロピレンカーボネート及びポリプロピレングリコール(数平均分子量300～500)から選ばれる少なくとも1種である、請求項1又は2記載の毛髪化粧料。

【請求項4】

水で20質量倍に希釈したときの25におけるpHが2.5～4.5である、請求項

1 ~ 3 のいずれか一項に記載の毛髪化粧料。